

松尾文則の 元気派通信

Vol.9 2010.1

発行
松尾文則 後援会事務局

TEL 0955-46-4423

http://www2.saganet.ne.jp/fuminori/



ご挨拶

有田町議会議員 松尾 文則

新年明けましておめでとうございます。
本年が皆様にとりまして良い年となりますように心より祈念いたします。
日頃より、私の政治活動に深いご理解とご支援をいただき、大変感謝しております。

平成18年4月に両町が合併し4年が経とうとしています。各集落の地区運営から16区の運営にもようやく慣れてきつつありますが、まだまだ時間がかかりそうです。かつて町村合併が一つの町に成りきるには数十年の歳月がかかったように戸惑いがありますが、町民の融和により早期に解決できると信じています。

今年は町長・議員選挙の年となりました。36名の議員から前回選挙で22名になり、今回はさらに6名減の16名定数を議会で可決しており、厳しい選挙戦となりそうです。昨年8月の衆議院選挙の結果は、これまでの政治不信が一気に爆発した結果で、我々地方議員にとっても身の引き締まる教訓となったことは間違いありません。

今年も町が元気で町民が明るく過ごせる「町づくり」のために努力邁進し、信頼される議員として活動を行って参る覚悟であります。変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



衆議院選後当選の保利先生と 09年10月



ワインパレードで ミスドレスデン(中央)、ミスマイセンと 09年9月

マイセン交流事業に参加して

9月16日午前4時に集合し、大型バス2台に便乗し福岡空港に到着。総勢55名のドイツへの旅がスタートしました。(旧西有田からの参加は7名)

搭乗手続中のハプニングの話です、マイセンでのワイン祭りでするはずであった日本酒100キロを積み込もうとしたら追加料金100万円ということで運べなくなり、福岡に置いての出発となったのであります。添乗員の方は打ち合わせ出来ていたのですが…?と弱りっきり。現在の「JAL」を象徴するような出来事でした。

成田に到着し、4時間後にルフトハンザ機でドイツのフランクフルトに12時間後に到着。国内線でドレスデンに、その後バス1時間程で姉妹都市マイセン市に到着、なんと24時間を要しました。

マイセン市主催のパーティ・マイセン国立製陶所での有田展開幕セレモニー・ワイン祭りとパレード参加・市民交流・観光を経てチェコ経由で岐路に着いた9日間の交流事業でした。

交流事業で感じたこと

1. マイセンの方々の対応が温かく優しい
2. ドイツの地ビールとワインはすごく旨い
3. 有田の女性元気(三味線隊、皿踊りメンバー)
4. ドイツ姉妹都市締結は30年前の旧東ドイツ時代から「歴史深い」

8泊9日での交流事業に参加させていただいて、マイセンの方々との交流はもちろん、旧有田の皆さん方との交流ができ意義深い研修となりました。

おまけ、参加メンバーの自己負担金は23万円でした。